

## ホワイトバード通信 2015年12月号

### 1. 最近の活動

#### 1.1 VPN サービスの研究

VPN サービスを利用して、攻撃側の習性や特性を明らかにしようとしています。

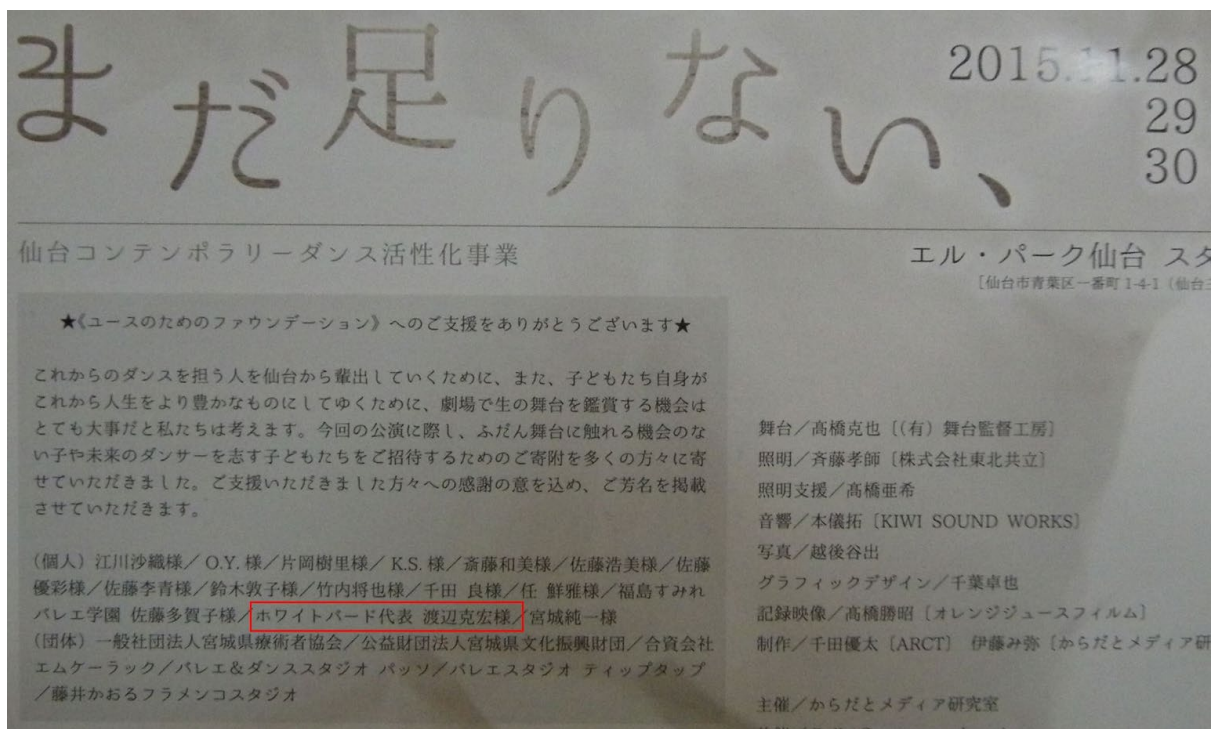
さて、一般のソフトウェアの中には、認証等の理由で起動中にインターネットに接続しようとするものが多数あります。その中には、VPNを通してインターネットに接続していないと見なすものがあることがわかりました。これはおそらく、ソフトウェアの利用者に対して「自分の本当の IP アドレスを明らかにせよ」という意味があるのだらうと思われます。こうした組織は、その動機から考えて、当然ながらその IP アドレスを記録して、利用者 ID と紐付けしているはずです。

#### 1.2 中国ストレージ事情

中国のファイルストレージは、かつては匿名でファイルを公開し放題でした。しかしこの状況に規制が加わりつつあるようです。かつては、例えば百度のような有名どころであっても、事実上匿名のまま簡単に自由にアカウントを作ることができました。その匿名アカウントで、秘密のファイルが違法に公開されることがよく行われました（そして J I C A による警告が行われました）。しかし最近、アカウントを携帯の番号と紐付けをするようになりました。たとえば百度の場合、アカウントを新規作成すると、実際に使用する前に携帯番号の入力を求められ、ショートメール(SMS)でその番号の確認を行うようになっています。これにより、少なくとも大手に関しては、匿名でのファイル公開がやりにくくなったと思われます。もちろん技術的面だけを見れば、携帯の番号だって匿名にすることは可能でしょう。しかし、番号確認を行うようになったという流れ自体をみれば、中国政府あるいは百度が不正な活動に対して動きを取り出したことを示している可能性があります。本気の攻撃者は、大手を離れ、目立たないところに移動することになるでしょう。

## 2. スポーツと身体に関わる業務内容

### 2.1 からだとメディア研究室への寄付



ホワイトボードは、知性の根本は身体が支えると考え、ダンスのような身体操作から知性を考えようとしています。脳神経系を構成するのは神経細胞であり、心臓や大腿二頭筋と構造が違うわけではありません。現在の知性のモデル化は、例えばディープラーニングのように、神経ネットワークを単純な関係ネットワークに置き換える手法が主です。しかし最終的には、知性は生命が支えることが明らかになるだろうと予想しています。

そうした観点から、ホワイトボードは身体操作やダンスの活動へ積極的にかかわり、特に地元仙台でのダンス活動を応援していきます。先日、からだとメディア研究室主催で、「まだ足りない、」というダンス公演が行われました。この公演では、若い人々に無料で気軽に鑑賞してもらうためのファウンデーションへの支援（寄付）が募集されたのですが、ホワイトボードからこのファウンデーションに支援をしました。

公演は、仙台の著名なコンテンポラリーダンサー千葉理香氏のダンス活動40周年記念の側面もあり、千葉氏のこれまでの活動を凝縮したような素晴らしい内容でした。会場では千葉先生のご活動に添う形で仙台におけるコンテンポラリーダンスの歴史資料の公開も行われていました。

以上

2015年12月1日